フェザードフレンド通信

2006年5月　001号

皆様こんにちは。日頃より特定非営利活動法人フェザードフレンドの活動にご協力を賜り、ありがとうございます。フェザードフレンド通信は、当会の活動について年 4 回程度お伝えしていきます。第 1 号は、昨年度の活動内容についての御報告を中心にお知らせします。

平成１７年度は、小学校２校でバードハウス製作会を行いました。

■ 帯広市立啓西小学校

平成 17 年１０月３日（月）、帯広市立啓西小学校で「バードハウス製作会」を開催しました。参加したのは２年生８２人と保護者の皆様、そして地区の老人会「わかば会」の皆様です。

当会メンバー指導のもと、子供たちはみな夢中になってバードハウスづくりに取り組みました。小学２年生ということもあり、道具の扱いなどは不慣れでしたが、そこは「わかば会」皆様との共同作業で問題なくこなすことができました。

４時間の製作会が終わると、驚くほど個性豊かなバードハウスが８０個できあがりました。改めて子供たちの感性の豊かさに感心してしまいました。

平成 17 年 12 月 3 日（土）には、道東自動車道（愛称：スカイロード）十勝平原サービスエリアに、製作したバードハウスのうち 13 個が設置されました。

小学生たちが思い思いに製作したバードハウスは、SA 内の林を素敵に彩りました。そして、設置したハウスにシジュウカラが出入りし、確認を行なっている姿も観察できました。今後も継続的に観察を続けていきたいと思います。

■ 池田町立池田小学校

平成 18 年 2 月 10 日（金）、池田町立池田小学校で「バードハウス製作会」を開催しました。バードハウス製作に挑戦したのは４年生 52 人の皆様です。

池田町建築士会の皆様による指導のもと、子供たちはみな思い思いに飾り付けをしたり、色を塗ったりして、自分だけのオリジナルバードハウスづくりに取り組みました。

みんな作品づくりに夢中になって、２時間の作業時間はあっという間に過ぎていきました。52 個の個性的なバードハウスをみていると、子供たちの柔軟な発想力には、ただただ驚くばかりでした。

平成 18 年 3 月 26 日（日）には、製作した子供たちによるバードハウス設置会を開催しました。場所は、道東自動車道（愛称：スカイロード）長流枝パーキングエリアです。小学生の皆さんは、PA 内の樹木に自分の製作したバードハウスを自分で取り付けました。カラフルなバードハウス 10 個は PA の小高い丘と青空に溶け込み、とても温かい空間になりました。また、帯広市野草園運営委員長佐々木祐士様による野鳥のお話もあり、皆真剣に聞き入っていました。

バードハウス製作会・設置会の開催に当たり、東日本高速道路株式会社帯広工事事務所様、池田町建築士会様、北海道道路サービス（株）様、（株）赤坂建設様、北海道電力（株）新得水力センター様には多大なるご協力を賜りました。この場を借りて、御礼申し上げます。また、啓西小学校、池田小学校の先生方は準備等大変であったかと思います。お疲れ様でした。

その他の活動について

■ バードハウスデザインコンペティションに協力しました

北海道東海大学芸術工学部が主催する「～大学の森を彩るバードハウス～バードハウスデザインコンペティション 2005」に協力しました。このコンペティションは、『人と自然の関係』や『環境とものづくり』を考えるアプローチのひとつとして開催されたもので、日常の生活と身近な自然の「共生」を、小さなバードハウスを考える事から実感してもらうことを目的にしています。当会からは審査員を出すとともに、主に十勝地方での作品募集に取り組みました。一般の部 33 点、学生の部 84 点、計 117 点とたくさんの作品が道内各地から寄せられましたが、入賞した 12 作品のうち、十勝勢は 7 作品を占める活躍をみせました。

■ 川に親しむ自然観察会を開催しました

野鳥たちの住む水辺の環境を理解してもらうことを目的とした「川に親しむ自然観察会」を開催しました。17 年度は芽室町立芽室西中学校 1 年生、浦幌町立上浦幌中学校 2 年生の皆さんが参加しました。当会メンバーの指導のもと、生徒たちは思い思いに川の石をめくり、ヒゲナガカワトビケラの幼虫を見つけてはそのグロテスク（？）な姿に大騒ぎし、自分の身近な川の生態系の豊かさに感動していました。また、検査キットを使用した水質調査も行い、科学的な面からも自然の豊かさを確認しました。

このほか、十勝圏複合事務組合教育委員会主催の研修講座の一環として、十勝管内小中学校の先生方を対象とした「環境教育講座」を実施しました。参加された 24 名の先生方は、当会メンバーから野外での体験学習の魅力について説明を受け、川を中心とした体験学習の進め方について、実際に体験しました。研修を受けた先生方が、自然環境を大切にする心を子供たちに伝えていくことを期待したいと思います。

翼を持つ友人たちとともに

このコーナーでは、フェザードフレンドの活動に対し、貴重なご指導、アドバイスを下さる方々のご紹介をしていきます。

山口　裕さん（美瑛町）

工芸家
「木のものおもしろ雑貨
ナブの家」主宰

丘のまちとして全国でも有名な美瑛町。山口さんはここで「木のものおもしろ雑貨　ナブの家」を開き、工芸家として木工作品の製作を手がけています。山口さんの代表作「ナタ割りフレーム」は、テレビドラマ「優しい時間」で、舞台となる喫茶店「森の時計」内の装飾に使われ、物語のテーマである「家族の暖かい絆」を印象的に伝えています。

山口さんのご自宅は、畑の広がる丘陵地帯のなかに、林に抱かれるように建っています。ご自宅のまわりはミヤマカケス、アカゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ヒガラ等たくさんの野鳥達が自由に飛び回り、なかには山口さんの手から餌をとるなど、山口さんと野鳥たちの間には垣根はまったく存在しません。

そんな野鳥達のために、山口さんは素敵なバードハウスやフィーダー等を多数製作し設置しています。作品はどれもすばらしいデザインで、各方面から高い評価を得ています。また、野鳥たちも多数営巣していることから、巣箱としての機能性も十分備えたものといえるでしょう。

当会はこれからも山口さんとの交流を続けていき、いろいろと御指導いただきたいと思っております。

なお、山口さん製作バードハウスの販売を予定しております。近日中に当会ホームページによりご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

フェザードフレンド通信　平成 18 年 5 月発行　(001 号)
編集・発行　特定非営利活動法人フェザードフレンド
〒080-0010　北海道帯広市大通南 27 丁目 7　TEL・FAX　0155-22-7002
HP　http://www.geocities.jp/feathered_friend_2005/
E-mail　ff_obihiro@ybb.ne.jp